

まちがいさがし クイズ



上下の絵を見くらべて、まちがいを8カ所見つけてください。

とうふねこ座：市川雅子 画

応募方法

ハガキまたはファクスに、①答え(右の絵に○をつける)・②住所・③氏名(ふりがな)・④年齢・⑤電話番号・⑥広報紙の感想、ご意見などを書いて応募してください。なお、当選者のお名前を広報がまごおり6月号に掲載しますので、ご了承ください。

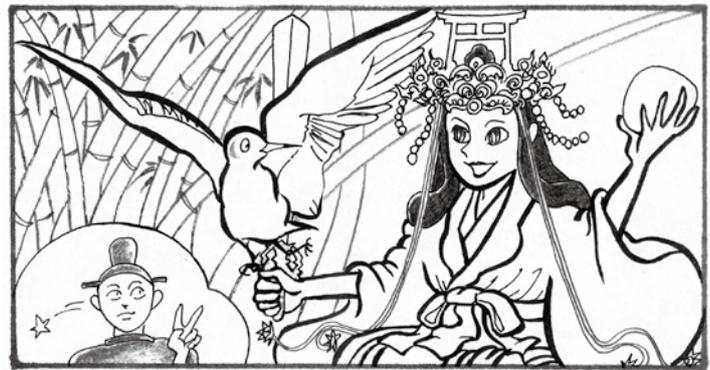
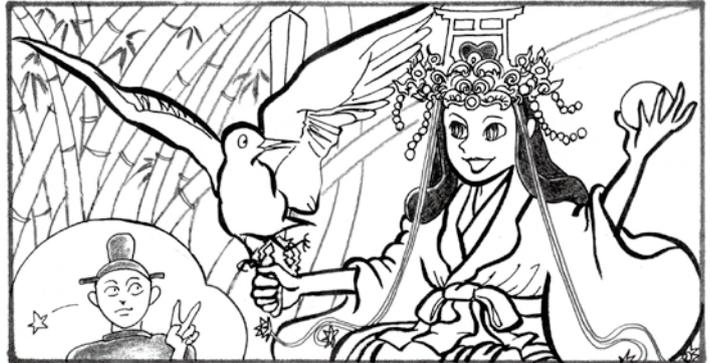
送り先

〒443-8601 旭町17-1
企画広報課「クイズ」係
FAX66♦1190

応募締切 4月17日(水)

プレゼント

全問正解された方のうち、抽選で10人の方にクオカードもしくはラグーナの湯無料利用券をプレゼントします。



「竹島弁天さま」(竹島町)

夜明け前の海を渡る風が竹島の木々をぬう。凜とした境内にゆりかもめが舞い降りた。バサツバサツ

「弁天様、おはようございます。あの～ボスから聞いたんだけど、今年はへび年だから、竹島にたくさんの方が来るって本当ですか？なんでへび年なの？」

「おはよう、ゆりかもめ。本当です。今年は12年に一度の八百富神社本開帳の年なの。あなた私の頭の上見てみなさい」

「わわ、人頭へびがとろろ巻いてるみたい！」

「こう見えても私、弁財天は、インド・サラスバティー河の水の神です。河の恵みと、流れる水の音・強く恐ろしい水の力、滑るように曲がりくねる河が神格化されたのが私です。そんな感して蛇が私の使いなのです」

「それでへび年かあ」

「平安のころ、日本へ渡ってきた私は、日本の神様と習合いたしました」

「どんな神様と？」

「宇迦之御魂神(人頭蛇身の神で穀物・土・水の神様)と市村島姫命(海上の神様)。どちらの神も私と同じで水に關係し、水辺に祀られています」

「弁天様はどうして蒲郡に来たのですか？」

「あなたは藤原俊成卿を知っていますか？」

「あー、竹島園地の銅像の人だよな」

「俊成卿は今から870年前三河の国司として蒲形・竹谷の開拓を始めた方。36年後、俊成卿はこの地の開発と発展を願って、琵琶湖の中の竹生島から私を勧誘してくださったのです」

「ふーん」

「その時、竹生島の竹を2本抜いて持って来て竹島に植え、酒神石を置いたのです。竹も元気に増えだし、向かいの陸地と違うバラエティー豊かな植物の島になったわ。おかげで竹島は国の天然記念物に指定されているのよ。参拜の方には音楽・弁舌・学問・食物・富などの御利益を授けさせてあげよう」

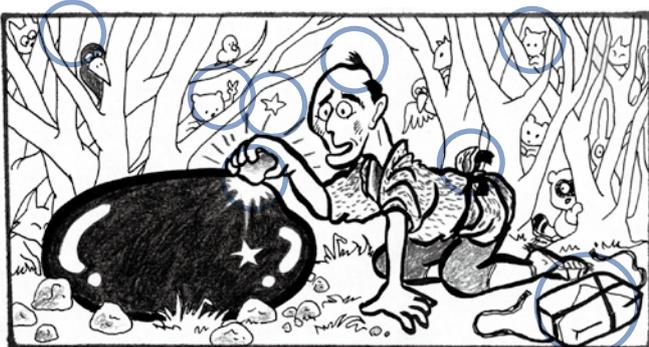
「すてき、あ、朝日だ。もう行かなくちゃ。弁天様ありがとございませう」バサツバサツ。

お稚児行列 4月13日(出)・21日(回)

弁財天開扉拝見 5月3日(祝)～5日(祝) 午前10時～午後3時

(参考資料)「竹島研究」(竹島縁起収録)

「この橋を渡る」(弁才天信仰と俗信)



◆2月号の答え

2月号クイズまちがいさがし
(チンチン石の当選者)
応募総数91通 正解者87人
当選者(敬称略・50音順)
神明町 伊藤博一
宮成町 岩見香澄
形原町 上村祐貴
三谷町 大場春美
形原町 壁谷井依
鹿島町 久家俊夫
相楽町 鈴木由久
竹谷町 高森美由紀
三谷町 平野和夫
西浦町 丸山春美
おめでとございます。賞品は4月初旬に発送します。